

## げんきクラブ開催 丈夫な歯は長生きの秘訣

9月10日、洞爺地区の人を対象にした「げんきクラブ」が、14人のお年寄りの参加で、洞爺ふれ愛センターで開かれました。講師に伊藤百香歯科衛生士を迎え、おいしく食べるための食前体操について講話。

「歯がしっかりしていることは、統計的にも長生きの秘訣です」と歯の大切についてわかりやすく語りました。

講話の後は、体を元気に保つための運動が紹介され、無理をしないで継続できる体操や簡単な器具を使つての体操などを全

員で実践しました。



足上げも軽やかに

## 野菜詰め放題が大人気 ACとうや収穫祭

9月16日、ACとうや収穫祭が、水の駅の前にある農商連携広場で開かれました。ACとうや（西岡敬史会長）は、洞爺湖町と豊浦町の若い農業後継者で結成された組織で、現在15人が活動に参加しています。

例年研修会などを行ってきたが、何か新しい活動をと、今年初めて地域住民との交流を目的に収穫祭を行いました。ジャガイモ、人参、とうきび、大根など10種類以上の野菜が格安で販売されました。



好評のジャガイモ詰め放題

特に1000円の人参とジャガイモの詰め放題は、好評を博し多くの人が挑戦していました。

## 川の探検隊 「マスの遡上観察会」開く



水中を観察する子どもら

マスの遡上を実際に目にしようと、教育委員会が財田河川遊歩道入口で、9月29日観察会を行い、幼児から大人まで45人が参加しました。

当日は、洞爺ガイドセンターの福島豪さんから、最初に紙芝居を使って、洞爺湖の魚やマスの遡上の説明を聞き、実際に水中にいるマスにさわったり、卵を見つかりました。

参加者はその後、遊歩道を自然観察しながら財田親水公演まで散策し、自然とのふれ愛を楽しんでいました。

## 「クリーン」洞爺実施 小中高生がボランティア



拾ったゴミを渡す小学生

10月3日、洞爺地区でとうや小学校、洞爺中学校、洞爺高校の3校の全校生徒182名が参加し、町内を清掃する「クリーン洞爺」が行われました。小中高生混合で9班をつくり、湖畔、町内、高台地区に分かれてゴミを拾いました。温かい日射しと小学生の歓声につられて楽しい「クリーン洞爺」となりました。回収したゴミを地域ごとに種類と重量を高校生が計量したところ、重さが5kgにもなった班がありました。後日、各学校ではこのデータを環境学習に役立てる予定です。

まほのりたか